



日本薬学会第132年会一般シンポジウム
6年制薬学教育プログラムの第三者評価
～トライアルから本評価へ～

評価に関するスケジュール



薬学教育評価機構
事務局長 小林 静子

2012-03-30



評価申請大学の決定方法

- (1) 公募を原則とし、大学数が予定より多い場合は抽選をする。少ない場合はその不足数について、抽選をする。
- (2) 12月頃に開催される第2回全国薬科大学長・薬学部長会議総会で公募。
評価を希望する大学は、本機構事務局へ申し出る。
- (3) 次年度6月頃に開催される第1回全国薬科大学長・薬学部長会議総会において評価対象大学を決定する。
- (4) 評価対象大学に決定した大学は、翌年度から1年を掛けて自大学の教育プログラムの自己点検・評価を行い、その結果を機構に提出する。

以上が全国薬科大学長・薬学部長会議で決定された。

2



H. 25, 26年度の評価申請大学数

評価チームを構成する評価実施員の委嘱等を考慮し、対象大学の設立形態別に募集する。

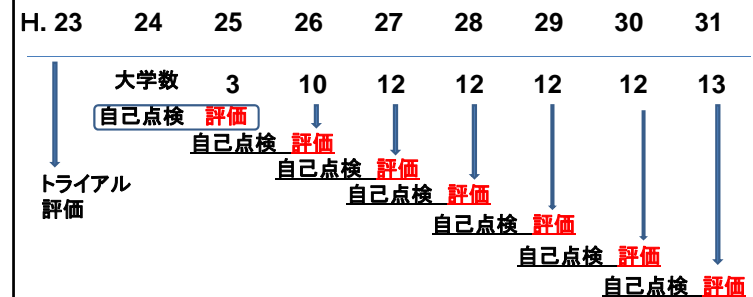
平成25年度 決定	設立形態	大学数(校)	選出数(校)
	国立	17	1
私立単科	11	1	
私立総合	39	1	

平成26年度 未決定	設立形態	大学数(校)	選出数(校)
	国立	16	西1、東1
私立単科	10	1	
私立総合	43	西4、東3	

3



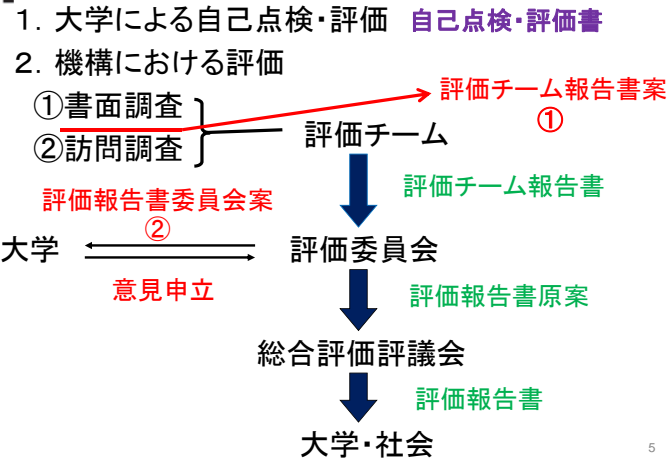
7年間の評価実施大学数



4



機構による評価のプロセス



5



スケジュールの概要-1

平成24年度に自己点検・評価書を作成し、平成25年度に評価を受ける場合

- (1) 事前説明会の実施
 - ・開催予定日：平成24年1月24日
- (2) 調書(自己点検・評価書と基礎資料)の草案および添付資料の提出
 - 評価時間の削減のため、事務局で点検する。
 - ・提出期限：平成25年4月16日(火)必着
- (3) 申請書の提出および評価手数料の納付
 - ・確認作業終了の書面を受理後、直ちに提出
- (4) 調書および添付資料等の提出
 - ・提出期限：平成25年5月31日(水)必着

6



スケジュールの概要-2

- (5) 本機構から大学へ「評価チーム報告書案」の送付
 - ・送付予定日：平成25年8月15日(木)
- (6) 「評価チーム報告書案」に対する確認および「質問事項への回答」を提出
 - ・提出期限：平成25年9月5日(木)
- (7) 訪問調査の実施
 - ・訪問予定日：平成25年10月1日～平成25年11月15日頃の2日間
- (8) 「評価報告書(委員会案)」送付
 - ・意見申立書の提出期限：平成26年1月31日(金)

7



スケジュールの概要-3

- (9) 「評価報告書原案」の作成
 - ・評価委員会で意見申立を検討の上、作成する。
 - ・総合評価評議会へ提出
- (10) 最終「評価報告書」の作成
 - ・総合評価評議会で「評価報告書原案」を審議後、「評価報告書」を作成し、理事長に提出
- (11) 理事長名を付して、評価申請大学に送付
- (12) 公表
 - ・機構のウェブサイト上に「評価報告書」を公表
 - ・文部科学省および厚生労働省に結果を報告

8



JABPE

訪問調査の際の追・再度試験を含む定期試験の問題と答案 および成績記録の取扱いについて (ハンドブック資料4 P.206)

1 訪問調査時に閲覧する試験問題および答案の対象は、原則として講義科目に属する**全科目**とする。

ただし、演習あるいは実習科目であっても筆記試験が実施され、その結果がその科目の評価に際して5割以上の割合で考慮するとされている場合には保管の対象とする。

なお、教養科目および全学共通科目については各大学の定めるところによる。

9



JABPE

- 訪問調査時に閲覧する試験問題および答案は、**自己点検・評価対象年度およびその前年度の前・後期、さらに評価実施年度の前期分とする。**ただし、遡って他の年度の問題・答案の提示を求めることもある。
- 答案は、成績評価の付されたものであること。コピーでも電子データでもよい。
- 学期中の小テストやレポートも成績評価の対象としている場合、説明責任の点からそれらの保管が奨励されるが、義務づけるものではない。

10



JABPE

「シラバス」作成上の提案－1

ハンドブック資料2 P.203

1) 各科目についての基本的記載項目

- ・ 授業科目名
- ・ 担当教員および所属
- ・ 履修年次
- ・ 必修・選択科目の区別
- ・ 単位数
- ・ 授業概要および目標
- ・ 大学独自の薬学専門教育に相当する内容の明示
- ・ **授業方法(講義、演習、実習、体験学習、SGD、PBL、ロールプレイ、e-learningなど)を具体的に明記**

11



JABPE

「シラバス」作成上の提案－2

- ・ 授業計画(1回ごとの授業内容および**薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応**)
- ・ 成績評価の基準および方法(試験、レポート、観察記録等)
- ・ 進級基準(学生便覧でも可)
- ・ 教材(教科書、参考書など)
- ・ オフィスアワー

12



評価に関する相談・質問は何時でも
気軽に下記にお願いします。

Phone: 03-6418-4797

HP: info@jabpe.or.jp

E-mail: jimu-kyoku@jabpe.or.jp

